

監護相当・生計費の負担についての確認書

(対象：児童手当を受給しており、大学生年代(18歳年度末以降22歳年度末)の子がおり、かつ、子が3人以上いる方)

(申立先) 大阪市長 殿

私は、18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある子について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合

記

※年齢順に記載してください

1	ふりがな 氏名		生年月日		住所(児童手当受給者と同居か別居かのいずれかに○をつけ、別居の場合は、子の住所を記載してください)				
			平成・令和	年 月 日	児童手当受給者と同居		児童手当受給者と別居 (住所)		
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(大学生の場合のみ)	卒業(修了)予定時期(大学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			大学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()	

2	ふりがな 氏名		生年月日		住所(児童手当受給者と同居か別居かのいずれかに○をつけ、別居の場合は、子の住所を記載してください)				
			平成・令和	年 月 日	児童手当受給者と同居		児童手当受給者と別居 (住所)		
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(大学生の場合のみ)	卒業(修了)予定時期(大学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			大学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()	

※大学生は4年制大学のことをいいます。短期大学・専門学校等は「その他」に○をつけてください。

※大学生でアルバイト等をしている場合は、大学生に○をつけてください。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当の受給者)

昭和・平成・西暦

住所

生年月日 年 月 日

ふ り が な

氏名

(日中つながる番号)

連絡先 — —

(注意事項)
 今回の法改正により、多子加算のカウント方法については、現在の高校生年代までの扱いを見直し、大学生に限らず、22歳年度末までの上の子について、親等の経済的負担がある場合をカウント対象とし、確認書を提出することで、第3子以降は月30,000円の支給になります。